

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者さんへ (手術前日入院)

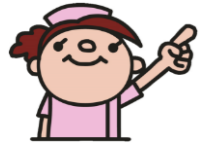
様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

担当看護師

月日	/		/		/		/	
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院日
目標	手術を受ける準備ができる。			疼痛のコントロールができています。 創部に問題がない。 安静を守ることができる。		歩くことができる。	食事がとれる。	退院後の生活の注意点を理解している。
処置	お臍をきれいにします。 弾性ストッキングのサイズを測ります。		弾性ストッキングをはきます。 メガネ、入れ歯、貴金属、時計などははずします。 看護師と一緒に手術室に行きます。	適宜、血圧、体温、脈拍を測ります。 酸素吸入をします。 必要時、お腹の管が入ってくることがあります。	回診があります。 			
点滴			手術室で点滴を行います。		食事が食べられて、問題なければ点滴終了です。			
お薬	お薬とお薬手帳を持参して、 看護師に渡してください。 21時に下剤を服用します。		朝、指示されたお薬だけ内服します。 		痛み止めの内服が朝から開始になります。 持参薬は医師からの許可があれば内服を再開します。 			
検査					血液検査 レントゲン			
食事	夕食のときに術前経口補水が出ます。 21時以降は食事をとることができません。		食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水を飲むことができます。 □ 午前手術 ⇒ 朝7時まで □ 午後手術 ⇒ 朝9時まで 	何も食べたり飲んだりできません。 うがいはできますので担当の看護師までお伝えください。	朝から水分がとれるようになります。 問題なければ、昼から食事が開始になります。 			
安静度	制限はありません。 		ベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。寝返りや横向きになることはできます。		術後の経過が問題なければ、歩行可能です。 最初は看護師が付き添います。 			
排泄	制限はありません。		尿の管が入り、自然に尿が排出されます。排便はベッド上で便器を使用します。		尿の管を抜きます。抜けた後はトイレまで歩けます。			
清潔	シャワーを浴びます。 				温かいタオルで体を拭きます。		お腹から管が入っていなければ、シャワーが浴びられます。	
説明指導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについて説明します。 同意書等の書類を確認します。		ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟にお越しください。 		医師からご家族に手術経過の説明があります。 痛みや吐き気などがある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。			



退院後は脂っこい食事は控えてください。運動制限はありませんが、激しい運動は控えてください。発熱や腹痛がある時は外来へご連絡ください。